

2009. 5. 23

ロシア・ピアノの系譜 **ホロヴィッツから
ケーシンまで**

プログラム

古くは作曲家としても有名なラフマニノフをはじめ、歴史に残る名ピアニストを数多く輩出しているロシア(旧ソヴィエト)。今日はそんなロシア・ピアノの系譜の流れを、ホロヴィッツを筆頭にリヒテル、ギレリス、アシケナーズといった巨匠に加え、中堅世代を代表する優れた3人のピアニスト、そして着実に巨匠への道を歩み始めているケーシンといった8人のピアニストの演奏で聴いていただきます。ショパンとチャイコフスキーで聴くポーランドの国民的舞曲、ポロネーズ。ホロヴィッツとケーシンによる「カルメンの主題による変奏曲」の聴き比べ等趣向を凝らしたプログラムです。今日はピアノの魅力に浸ってください。

ロベルト・シューマン(1810~1856): アラバスク op.18

ウラディーミル・ホロヴィッツ <1904~1989> (ピアノ)
(1968.2.1 カーネギーホールでのLive -テレビ・コンサートより-)

アレクサンドル・スクリャーピン(1872~1915): 練習曲嬰二短調 op.8-12

ウラディーミル・ホロヴィッツ <1904~1989> (ピアノ)
(1982.5.22 ロンドン、ロイヤル・フェスティバルホールでのLive)

ウォルフガング・アマテウス・モーツァルト(1756~1791):

ピアノ協奏曲第18番変ロ長調 K.456 ~ 第1楽章から第3楽章抜粋

スヴャトスラフ・リヒテル <1915~1997> (ピアノ)/ルドルフ・バルシャイ指揮新星日本交響楽団
(1994.3.3 サントリーホールでのLive)

エドゥアルド・グリーク(1843~1907): 叙情小曲集第7集~第5番“まぼろし”

スヴャトスラフ・リヒテル <1915~1997> (ピアノ)
(1994.3.6 昭和女子大学人見記念講堂でのLive)

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン(1770~1827): ピアノ・ソナタ第8番ハ短調 op.13 “悲愴”

ウラディーミル・アシケナーズ <1937~> (ピアノ)
(1972.10.30 東京文化会館大ホールでのLive)

*** 休憩 ***

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン(1770~1827):

ピアノ協奏曲第5番変ホ長調 op.73 “皇帝” ~ 第1楽章から第3楽章抜粋

エミール・ギレリス <1916~1985> (ピアノ)/カール・ベーム指揮チエコ・フィルハーモニー管弦楽団
(1971.8.8 サルツブルク祝祭大劇場でのLive)

フレデリック・ショパン(1810~1849): 練習曲第12番 op.10-12 “革命”

イエフイム・ブロンフマン <1958~> (ピアノ)
(1992.6.7 ベルリン・フィルハーモニーホールでのLive)

フレデリック・ショパン(1810~1849): 幻想即興曲嬰ハ短調 op.66

リリア・ジルベルシュタイン <1966~> (ピアノ)
(1999.5.13 シュヴェチンゲン宮廷内、狩の間でのLive)

ピョートル・チャイコフスキー(1840~1893): 18の小品 op.72 ~ 第7曲 演奏会用ポロネーズ

ミハイル・プレトニョフ <1957~> (ピアノ)
(2002.11.22 ルツェルン文化会議センターでのLive)

フレデリック・ショパン(1810~1849): アンダンテ・スピアナートと華麗な大ポロネーズ op.66

エフゲニー・ケーシン <1971~> (ピアノ)
(2007.7.30 スイス、ヴェルビエのサル・メドランでのLive)

ジョルジュ・ビゼー(1838~1875) ~ ホロヴィッツ編曲: カルメンの主題による変奏曲

ウラディーミル・ホロヴィッツ <1904~1989> (ピアノ)
(1968.2.1 カーネギーホールでのLive -テレビ・コンサートより-)
エフゲニー・ケーシン <1971~> (ピアノ)
(2007.7.30 スイス、ヴェルビエのサル・メドランでのLive)